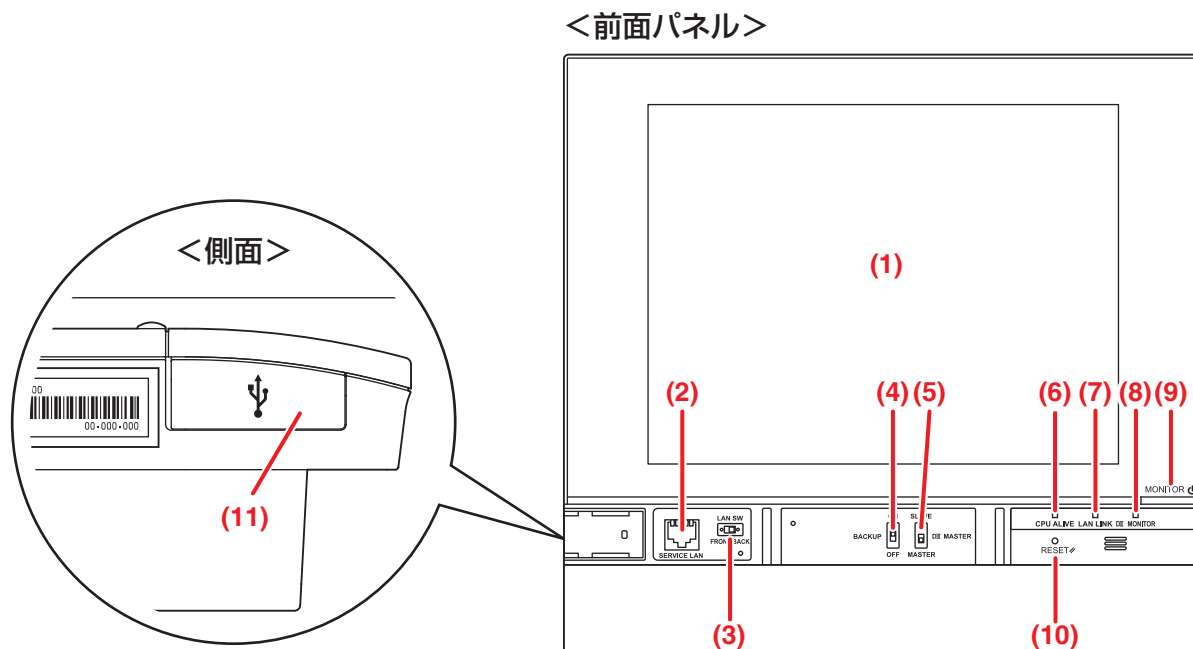
名前とはたらき

3. 本体各部の名前とはたらき

3-1 前面パネルと側面

(1) モニター

監視・操作を行う液晶画面です。

(2) SERVICE LAN

サービスLAN接続用ポートです。使用できません。

(3) LAN SW

背面のLANポートと前面のSERVICE LANポートを切り換えるためのスイッチです。
FRONTに設定している場合、カバーを閉じることができません。
カバーを閉じるときはBACKに設定してください。（スイッチに触れないでください。）

(4) BACKUP

設定バックアップ用のバッテリー電源をON/OFFします。（スイッチに触れないでください。）

(5) DⅢ MASTER

インテリジェントタッチマネージャーなどDⅢ-NETの集中制御機器が複数ある場合に、
「親機（MASTER）」または「子機（SLAVE）」を設定するためのスイッチです。

(6) CPU ALIVE（緑）

このLEDの点滅はCPUが正常に動作していることを示します。点滅以外はCPUの動作に異常が発生していることを示します。（異常の確定には約10秒かかります）

点灯：ソフトウェアに起因する異常

消灯：ハードウェアに起因する異常/電源OFF

(7) LAN LINK（緑）

インテリジェントタッチマネージャーとLAN接続されている機器間のハードウェア接続が
正しい状態であるかを示します。正常時には点灯します。

(8) DⅢ MONITOR（黄色）

DⅢ-NET通信ラインでの送受信時に点滅します。

(9) MONITORキー/LED（橙/緑）

このキーを押すとモニター画面のON/OFFが切り換わります。同時にLEDの色も変わります。

消灯：iTMに電源が入っていないことを示します。

点灯（橙）：モニター画面がOFFであることを示します。

点灯（緑）：モニター画面がONであることを示します。

(10) RESET//

インテリジェントタッチマネージャーを再起動するためのスイッチです。

(11) USBポート開口部カバー（側面）

USBメモリ用ポートです。

NOTE

USBメモリ用ポートは、USBメモリ接続以外の用途で使用しないでください。